

クロダイ(Black seabream)

Acanthopagrus schlegelii



クロダイ



クロダイの歯と胃内容物(アサリの殻)

発生生態

クロダイは体長50cm以上になる内湾性の魚で、警戒心が強く、独特の引きから釣り人には人気の魚です。一方、本種は雑食性で、エビやカニ、貝類の他、海藻やスイカ等も捕食します。全国的にアサリ資源が減少している原因の一つとして、魚類からの捕食が問題となっています。本種も強靱な歯でアサリの堅い殻を噛み砕いて捕食します。

防除対策

本種は春から秋にかけて動物食性が強くなります。この時期には積極的に漁獲し、生息数を減らすことでアサリ資源を保護することが期待されます。また、アサリ漁場に被せ網を設置することにより、本種からの食害を防止できると考えられます。